

学年目標**信頼される人になろう！**

☆思いやりのある言動や正しい行動は、信頼につながります。人として、誰からも信頼されるように、自分を成長させていきましょう。



一進路決定にむけてー 今できることに全力投球を！

いよいよ12月。学調Ⅱも終わり、現段階での自分の力を実感していることでしょう。受験に際して、ほとんどの人は、自分が進学したい高校がはっきりしています。しかし、その希望校に対して、受験資格を満たしているのか(私立高)、受験したときの合格の可能性は高いのか(公立高)、などをきちんと見極めていかななくてはなりません。そして、希望校への合格を実現したいのなら、今、何をすべきなのか、考えるだけでなく、すべきことを実行しなくてはなりません。

自分の進むべき道です。自分で切り拓くしかありません。『後悔先に立たず』。自分のためにがんばっていきましょう。

受験関連**重要****重****要****重****要****重****要**

高校受験に関する確認です。静岡県では、**高校合格後に第一希望への進学を原則**としています。

①「公立高校進学」が第一希望の人

「公立高校」と、万が一に備えて「私立高校を併願」受験します。両方とも合格した場合、第一希望が「公立高校」なので、「公立高校」へ進学します。

②「私立高校進学」が第一希望の人

「私立高校単願」受験します。

進路に関して、不明な点などありましたら、学級担任及び進路担当（渡邊）まで、ご連絡ください。

☆公立高校受験に際して

「公立高校を第一希望」としている人は、受験形態を考えてください。

公立高校の合格者決定の方法は以下のとおりです。これは、『公立高校をめざすあなたへⅠ』に示されています。

第1段階の合格……「学校裁量枠Ⅰ」を希望した人の中から定員の3割程度

第2段階の合格……「学校裁量枠Ⅱ」を希望した人の中から定員の2割程度

第3段階の合格……共通枠（学校裁量枠を希望しなかった人 及び 上記の第1・2段階で不合格だった人）の中から定員の5割程度

「学校裁量枠Ⅰ」は、「部活動」です。高校へ行っても指定された部活動をやる意志がある人は希望しましょう。

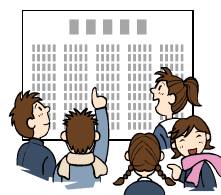
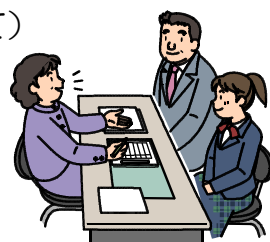
「学校裁量枠Ⅱ」は、「学習」です。中学校における9教科または5教科の評定による判断です。

「学校裁量枠Ⅰ・Ⅱ」による募集を行うかどうかは『公立高校をめざすあなたへⅡ』を見て確認してください。「学校裁量枠」による受験をするかどうかは受験生本人が決めることで、希望すれば誰でも受験可能です。

今後の進路計画



12/9 (木) ~ 14 (火)	学級担任と生徒による進路相談 (必要に応じて)
12/20 (月) ~ 23 (木)	三者面談
12/21 (火) ~ 24 (金)	「受験先確認書」提出
1/12 (水) ~ 19 (水)	私立高校 web 出願 + 受験料払い込み
1/13 (木)	実力テスト (5 教科)
1/14 (金) ~	個人面接練習
1/18 (火)	集団面接練習
1/25・26 (火・水)	私立高校願書提出 (中学校でまとめて行います)
2/1・2 (火・水)	私立高校入試
2/4 ~ 10 (金~木)	公立高校願書下書き → 清書・収入証紙購入
2/10 (木)	私立高校合格発表
2/15 ~ 17 (火~木)	公立高校願書提出 (中学校でまとめて行います)
3/3・4 (木・金)	公立高校入試
3/11 (金)	公立高校合格発表



上記内容については、その都度、生徒に伝えていきます。ご家庭での確認及び準備をお願いいたします。高校への提出書類に関しては期限厳守ですので、早めの対応をお願いいたします。

3年生の日常から



生徒会引き継ぎ式



後期生徒総会

学校のリーダーとして頑張ってきた生徒会の仕事を、2年生に引き継ぎ、無事、後期生徒総会も終わりました。たくさんの意見を発表していました。



3年2組で、国語の公開授業がありました。古典の授業に熱心に取り組んでいました。

